

令和２年度 指定管理者年度評価シート

１ 公の施設の基本情報

施設名称	千葉県男女共同参画センター
条例上の設置目的	社会福祉の増進並びに男女共同参画社会の形成及びコミュニティ活動の促進を図るため、市民の自主的な活動及び交流の場を提供するとともに、各種の事業を行うこと。
ビジョン (施設の目的・目指すべき方向性)	・千葉県男女共同参画ハーモニー条例に基づき、男女がお互いの人権を尊重し、責任を分かち合い、性別にかかわらず、その個性と能力を十分に発揮できる社会を目指すこと。 ・本市の男女共同参画施策を推進するための拠点施設として、市民及び事業者の男女共同参画社会の形成に関する取組みを支援すること。
ミッション (施設の社会的使命や役割)	男女の自立と対等な社会参画を推進するための調査研究、情報の収集及び提供、相談、研修、学習の機会の提供並びに交流支援を実施すること。
制度導入により見込まれる効果	センターの施設の各機能を十分に生かした男女共同参画施策を推進するための総合的な事業展開の実現
成果指標※	① 講座の受講者アンケートにおける満足度 ② 講座受講者数
数値目標※	① 「満足」８割以上 ② 増加（前年度比）
所管課	市民局生活文化スポーツ部男女共同参画課

※ 成果指標及び数値目標は、選定時に設定したものである。

２ 指定管理者の基本情報

指定管理者名	千葉県ハーモニープラザ管理運営共同事業体
構成団体 (共同事業体の場合)	【代表団体】社会福祉法人千葉県社会福祉協議会 【構成団体】公益財団法人千葉県文化振興財団 ※千葉県男女共同参画センター担当
主たる事業所の所在地 (代表団体)	千葉県中央区千葉寺町１２０８番地２
指定期間	令和２年４月１日～令和７年３月３１日（５年）
選定方法	非公募
非公募理由	①千葉県ハーモニープラザの設置目的実現のためには、各構成施設が「公正性」はもとより、短期的な経済効率性を求めるのではなく、「市と一体となり、長期的・継続的に安定した管理運営」が不可欠であること ②千葉県ハーモニープラザは障害者等の個別の配慮を要する方が多く利用する施設であるが、施設のあり方の見直しにより、蘇我コミュニティセンターハーモニープラザ分館が新たに加わることで、より複合的な施設となるため、さらにきめ細やかな配慮が必要となることが見込まれること ③各構成施設の概要及び事業を適切かつ確実に実施可能である法人・団体等は千葉県ハーモニープラザ管理運営共同事業体のみであること 以上の理由から、「千葉県公の施設に係る指定管理者の選定等に関する条例」第２条第３号の規定に基づき、非公募で指定することとした。
管理運営費の財源	指定管理料及び利用料金収入

3 管理運営の成果・実績

(1) 成果指標に係る数値目標の達成状況

成果指標	数値目標※	令和2年度実績	達成率※
講座の受講者アンケートにおける満足度	「満足」8割以上	82.1%	102.6%
講座受講者数	増加（前年度比）	823人(R1年度:1,797人)	45.8%

※ 数値目標は選定時に設定した数値であり、市設定の数値を上回る目標を指定管理者が設定している場合、市設定の数値は括弧書きで表している。

(2) その他利用状況を示す指標

指 標	令和2年度実績

4 収支状況

(1) 必須業務収支状況

ア 収入

(単位：千円)

費 目		令和2年度	【参考】 令和元年度	計画実績差異・要因分析		
				差異		主な要因
指定管理料	実績	136,947	133,316	実績－計画	0	
	計画	136,947	132,545	計画－提案	△ 8,944	提案時と計画時の人員配置の差
	提案	145,891	137,489			
利用料金収入	実績	16	9,314	実績－計画	△ 224	施設利用者の減
	計画	240	12,478	計画－提案	0	—
	提案	240	12,478			
その他収入	実績			実績－計画	0	
	計画			計画－提案	0	
	提案					
合計	実績	136,963	142,630	実績－計画	△ 224	
	計画	137,187	145,023	計画－提案	△ 8,944	
	提案	146,131	149,967			

イ 支出

(単位：千円)

費 目		令和２年度	【参考】 令和元年度	計画実績差異・要因分析		
				差異		主な要因
人件費	実績	94,515	110,632	実績－計画	△ 10,108	人員配置の変更
	計画	104,623	113,459	計画－提案	△ 4,405	提案時と計画時の人員配置の差
	提案	109,028	117,913			
事務費	実績	12,193	9,045	実績－計画	1,060	事務経費（新型コロナウイルス感染症関連）の増加
	計画	11,133	10,135	計画－提案	△ 3,308	会場費等の削減
	提案	14,441	10,966			
管理費	実績	2,730	4,101	実績－計画	622	管理経費（新型コロナウイルス感染症関連）の増加
	計画	2,108	4,138	計画－提案	△ 519	管理経費の削減
	提案	2,627	4,048			
委託費	実績	15,223	14,588	実績－計画	△ 44	委託業務費の削減
	計画	15,267	12,504	計画－提案	△ 377	委託業務費の削減
	提案	15,644	11,634			
その他事業費	実績	808	1,632	実績－計画	△ 878	講師謝礼の見直し
	計画	1,686	2,432	計画－提案	△ 335	講師謝礼の見直し
	提案	2,021	3,052			
本社費・共通費	実績	1,941	2,189	実績－計画	△ 429	事務局（本部）経費の削減
	計画	2,370	2,355	計画－提案	0	
	提案	2,370	2,354			
合計	実績	127,410	142,187	実績－計画	△ 9,777	
	計画	137,187	145,023	計画－提案	△ 8,944	
	提案	146,131	149,967			

※「計画」とは、事業年度ごとの事業計画書で定めた計画額を示す。

「提案」とは、選定時の提案書、事業計画書で指定管理者が提案した見積額を示す。

本社費・共通費の配賦基準・算定根拠

【事務局（本部）経費の配賦基準・算定根拠】

文化振興財団法人事務局における経費について、平成２６年度に千葉市外郭団体を対象に実施された、千葉市包括外部監査における監査人の提案に基づいて、事務局経費全体を当該財団の平成２８年度経常収益積算額に占める指定管理委託料及び利用料金等の合計金額の割合で按分率を算出し、配賦している。

(2) 自主事業収支状況

ア 収入

(単位：千円)

費 目		令和2年度	【参考】 令和元年度
自主事業収入	実績	38	1,239
その他収入	実績		
合計	実績	38	1,239

イ 支出

(単位：千円)

費 目		令和2年度	【参考】 令和元年度
人件費	実績	583	651
事務費	実績	8	11
管理費	実績	2	3
委託費	実績	0	990
使用料	実績	0	181
事業費	実績	35	339
利用料金	実績	0	0
その他事業費	実績	0	0
本社費・共通費	実績	0	0
合計	実績	628	2,175

本社費・共通費の配賦基準・算定根拠

—

(3) 収支状況

(単位：千円)

		令和2年度	【参考】令和元年度
必須業務	収入合計	136,963	142,630
	支出合計	127,410	142,187
	収 支	9,553	443
自主事業	収入合計	38	1,239
	支出合計	628	2,175
	収 支	△ 590	△ 936
総収入		137,001	143,869
総支出		128,038	144,362
収 支		8,963	△ 493
利益の還元額		0	0
利益還元の内容		—	—

5 管理運営状況の評価

(1) 管理運営による成果・実績（成果指標の目標達成状況）

評価項目	市の評価	特記事項
講座の受講者アンケートにおける満足度「満足」8割以上	C	数値目標を達成しており、成果を上げている。 ※実績：82.1%、達成率：102.6%
講座受講者数増加（前年度比）の達成	E	指定管理者設定の数値目標と市設定の数値目標を共に下回る結果となった。 ※実績：823人（R1年度：1,797人）、達成率：45.8%

【評価の内容】※数値はいずれも原則であり、特殊な事情がある場合は当該事情も含め、総合的に判断する。
A：成果指標が市設定の数値目標の120%以上（ただし、指定管理者設定の目標に達していない場合はBとする。）
B：成果指標が市設定の数値目標の105%以上120%未満（ただし、指定管理者設定の目標に達していない場合はCとする。）
C：成果指標が市設定の数値目標の85%以上105%未満
D：成果指標が市設定の数値目標の60%以上85%未満
E：成果指標が市設定の数値目標の60%未満

(2) 市の施設管理経費縮減への寄与

評価項目	市の評価	特記事項
市の指定管理料支出の削減	B	(令和2年度) 提案額：145,891千円 指定管理料：136,947千円 ※削減率6.1%

【評価の内容】※数値はいずれも原則であり、特殊な事情がある場合は当該事情も含め、総合的に判断する。
A：選定時の提案額から10%以上の削減
B：選定時の提案額から5%以上10%未満の削減
C：選定時の提案額と同額又は5%未満の削減
(D・E：選定時の提案額を超える支出を行うことはないため、該当なし)
－：対象外（市の指定管理料支出がない。）

(3) 管理運営の履行状況

評価項目	自己評価	市の評価	特記事項
1 市民の平等利用の確保・施設の適正管理			
市民の平等利用の確保	C	C	・関連法令等を遵守し、適正に業務を行っている。 ・リスク管理・緊急時対応について、千葉市ハーモニープラザ内各施設との連絡調整や情報共有を図るなど、管理協力体制を構築している。
関係法令等の遵守			
リスク管理・緊急時対応			
2 施設管理能力			
(1) 人的組織体制の充実	C	C	・シフト制により適正な人員で業務を行っている。 ・各種研修等に積極的に出席し、能力の向上に努めている。
管理運営の執行体制			
必要な専門職員の配置			
従業員の能力向上			
(2) 施設の維持管理業務	C	C	・施設の状況を常時把握し、設備異常などの早期発見に努めている。
施設の保守管理			
設備・備品の管理・清掃・警備等			
3 施設の効用の発揮			
(1) 幅広い施設利用の確保	C	C	・提案どおり適正に履行している。 ・チラシを公共施設へ配架、ホームページの情報を随時更新、出張講座を積極的に行うなど、利用促進に努めている。
開館時間・休館日			
利用料金設定・減免			
利用促進の方策			
(2) 利用者サービスの充実	C	C	・利用者への支援について、提案どおりの内容を確実に履行している。 ・利用者アンケートなどの結果において課題があれば、ミーティングの場で改善策を検討するなど、利用者サービスの充実に努めている。
利用者への支援			
利用者意見聴取・自己モニタリング			

	(3) 施設における事業の実施	C	C	・出張講座を積極的に行うなど、男女共同参画センター事業の周知・内容の充実に努めている。また、研修・学習事業以外の事業についても提案・計画どおり適正に実施している。
	施設の事業の効果的な実施			
	自主事業の効果的な実施			
4	その他			
	市内業者の育成	C	C	・市内業者の育成や障害者雇用の確保などについて、配慮した管理運営が行われている。
	市内雇用への配慮			
	障害者雇用の確保			
	施設職員の雇用の安定化への配慮			

【評価の内容】

- A：管理運営の基準・事業計画書等に定める水準を上回る、特に優れた管理運営が行われていた。
B：管理運営の基準・事業計画書等に定める水準を上回るなど、優れた管理運営が行われていた。
C：概ね管理運営の基準・事業計画書等に定める水準どおりに管理運営が行われていた。
D：一部、管理運営の基準・事業計画書等に定める水準を満たしておらず、改善の余地がある管理運営が行われていた。
E：管理運営の基準・事業計画書等に定める水準を満たしておらず、速やかな改善が求められる管理運営が行われていた。

(4) 保健福祉局指定管理者選定評価委員会意見を踏まえた対応

意見の内容	意見対象年度	対応・改善の内容
・同種の事業とのすみ分け等、施設の在り方や継続性について、引き続き検討をしていただきたい。 ・コロナ禍における施設の利用制限を踏まえ、制度所管部局とも協議し、次年度以降、適切な評価方法についての検討をしていただきたい。	令和元年度	・男女共同参画社会形成を推進する拠点施設として、情報の収集及び提供等、各種事業の充実を図った。さらに、地域における男女共同参画施策の推進を図るため、市民にとって身近な公共施設等での出張講座を拡充するなど機能強化を図った。 ・コロナ禍で施設利用者が減少する中、評価方法として講座受講者の満足度を成果指標とし、今後の講座企画及び改善策に活かすこととした。

6 利用者ニーズ・満足度等の把握

(1) 指定管理者が行ったアンケート調査

実施内容	調査方法	講座受付時にアンケート用紙を配布し、終了時に回収
	回答者数	回答者数 212人
	質問項目	性別・年代・居住区・この講座に参加した理由・この講座をどのように知ったか・満足度・職員の対応
結果	性別：女性172人、男性36人、答えたくない2人、未回答2人 年代：20歳未満5人、20代10人、30代21人、40代47人、50代61人、60代29人、70代35人、未回答4人 居住区：中央区77人、花見川区17人、稲毛区20人、若葉区16人、緑区30人、美浜区18人、市外21人、未回答13人 この講座に参加した理由(複数回答可)：テーマに興味183人、男女共同参画に関心38人、知識を身につけたい109人、視野を広げたい89人、講師に惹かれた38人、自分の気持ちや生き方を考えたい47人、家族・知人に誘われた13人、仲間を作りたい15人、参加しやすい会場68人、その他16人、未回答2人 この講座をどのように知ったか：ハーモニープラザに来館46人、家族知人18人、講座News58人、市政だより48人、ホームページ10人、Twitter0人、情報誌・新聞2人、その他24人、未回答6人 満足度：満足174人、ふつう23人、どちらともいえない5人、不満2人、未回答8人 職員の対応：とても良い131人、良い53人、普通21人、悪い0人、未回答7人	

(2) 市・指定管理者に寄せられた主な意見・苦情と対応

主な意見・苦情	指定管理者の対応
なし	

7 総括

(1) 指定管理者による自己評価

総括 評価	C	所見	・事業及び施設等管理について、事業計画に沿って遺漏なく行った。 ・調査・研究事業において、「配偶者等における暴力に関する調査」や「千葉市登録事業者等における社員研修等及び教育ニーズに関する研究（1年目）」など、市の男女共同参画施策の参考となる資料および男女共同参画の視点に立つ実践に向けての事業を実施した。 ・相談事業において、計画どおり「女性相談」・「男性相談」を行い、さまざまな悩みや問題を抱えた方からの相談を積極的に受けた。 ・情報収集・提供事業において、テーマを決めて情報展示を実施し、見やすい形で情報を提供することができた。 ・新型コロナウイルス感染症対策を実施しながら、事業を実施することができた。 ・講座の受講者アンケートにおいて「満足度」が目標を上回るなど、一定の成果を上げることができた。
----------	---	----	--

(2) 市による評価

総括 評価	C	所見	・事業計画に基づき、適正に管理運営されている。 ・出張講座を積極的に行うなど、男女共同参画センター事業の周知・内容の充実に努めている。 ・調査・研究事業において、「配偶者等における暴力に関する調査」や「千葉市登録事業者等における社員研修等及び教育ニーズに関する研究（1年目）」を行い、今後の男女共同参画推進に向けた分析を行っている。 ・相談事業や情報収集・提供事業についても、計画通り実施している。 ・新型コロナウイルス感染症対策を実施し、オンライン講座を取り入れるなど利用者に配慮した事業を行い、講座受講者数アンケート満足度においても高い成果が出ている。
----------	---	----	--

【評価の内容】

- A：市が指定管理者に求める水準等を大きく上回る、特に優れた管理運営が行われていた。
 B：市が指定管理者に求める水準等を上回る、優れた管理運営が行われていた。
 C：概ね市が指定管理者に求める水準等に則した、良好な管理運営が行われていた。
 D：管理運営の一部において市が指定管理者に求める水準等に達しておらず、改善の余地のある管理運営が行われていた。
 E：管理運営全般において市が指定管理者に求める水準等に達しておらず、速やかな改善が求められる管理運営が行われていた。

(3) 保健福祉局指定管理者選定評価委員会の意見

- ・財務状況については、本部会に提出された財務諸表等の資料を確認した範囲では倒産や撤退等のリスクは認められず、特段の問題はないと認められる。
- ・管理運営については、市の評価に基づいて、事業計画に基づき、概ね適切に管理されており、引き続き、適正な管理運営に努めていただきたい。